

「シリーズあれから1年」



○さんご家族が暮らしていた実家の離れは築20年の平屋でした。「子どもの成長とともに手狭になり、建て替えることにしたんです」とご主人。依頼先を検討すること約5年。地元の工務店からハウスメーカーまで何社も見学されたそうです。

「実は私たちが家づくりを始める1年前に私の兄が吉住工務店さんで家を建てたんです。完成した兄の住まいを見て、木の家っていいなと思いました。何社も展示場を見学しましたが、『わあ素敵！』とテンションが上がったのは、西宮展示場だけでした」と奥様。ご主人も漆喰の壁の柔らかな雰囲気が入ったそうです。「角の仕上げまでとても丁寧で、美し

ウッドデッキの先に広がる 雄大な風景も住まいの一部のよう

木のすまい
仕様の家

「設計・施工」
ひようご木のすまい協議会 正会員
株式会社 吉住工務店

「間仕切りを少なくしてあり、高い吹き抜けのある住まいですが、空気の循環が良く、冬は暖かく、夏は涼しく快適に暮らしています」と住み心地を話してくださいました。

「庭先に広がる雄大な風景を楽しみたいとの要望を受けてプランニングしました。リビングの先にあるウッドデッキは西向きなので、軒を深くして広くし、リビングから繋がりを持たせました。古い建物を取り壊す際に出てきた立派な梁は、綺麗に磨いて再利用しています。吹き抜け空間のアクセントになって、とても良い雰囲気に仕上がりました。」



ドンダリの行方

春に咲いたナラの花が、秋にドンダリとなって木から落ちます。1本の木になるドンダリの数は、樹齢や木の大きさ、林の状態によりまちまちで、普通は多くても1万個くらいだそうです。中には孤立木に4万6000個もなった記録もあるようです。

このころの山はアケビやヤマブドウ、クリ、トチ、ブナなどいろいろの木の実があるので、山の獣や鳥たちが大喜びする季節です。地面に落ちたドンダリは動物の餌になり、一部は樹上で鳥に食べられます。

長野県で行った調査では、カケスが大量にドンダリを運び、ナラの分布拡大に役立っていると報告されています。カケスは5、6個ずつくわえて運び、1個ずつ地面に掘った穴に入れ、コケや落葉で覆って隠すそうです。後で食べるために貯蔵しておくのだと考えられますが、食べ忘れたりするドンダリは翌年芽生えることになりません。その結果、近くの林にナラの木がたくさん発生するというようなことになったそうです。鳥たちのこのような働きにより、ナラに限らずとも親木が全く無いところにも木が芽生えることになるのです。

ひようご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

木の家

ひようご木のすまい協議会

Vol. 63
November
December
2017

— ひようご木のすまい協議会からのお知らせ —

WEB住宅展示場開設

ひようご木のすまい協議会のホームページに、WEB住宅展示場を開設しました。ひようご木のすまい協議会に加盟している各社のモデルハウスを、いろんな角度から見学できます。ぜひ、ご覧ください。 URL <http://hyogo-kinosumai.com/pano/>



ひようご木のすまい協議会の家を
360°ビューで見学しよう!

— 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

【融資制度の概要】

融資利率0.8%固定(平成30年3月31日融資実行分迄)

●新築・増改築

融資限度額:2,300万円※1(返済期間25年以内※2)

※1)その他条件により、融資限度額は最大3,200万円までアップします。

※2)県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。なお、26年目以降の利率は1.8%になります。

●リフォーム

融資限度額:500万円(返済期間10年以内)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk14/af13_000000017.html

兵庫県 木造住宅ローン